

# YAMAZEN

# 取扱説明書

保証書付

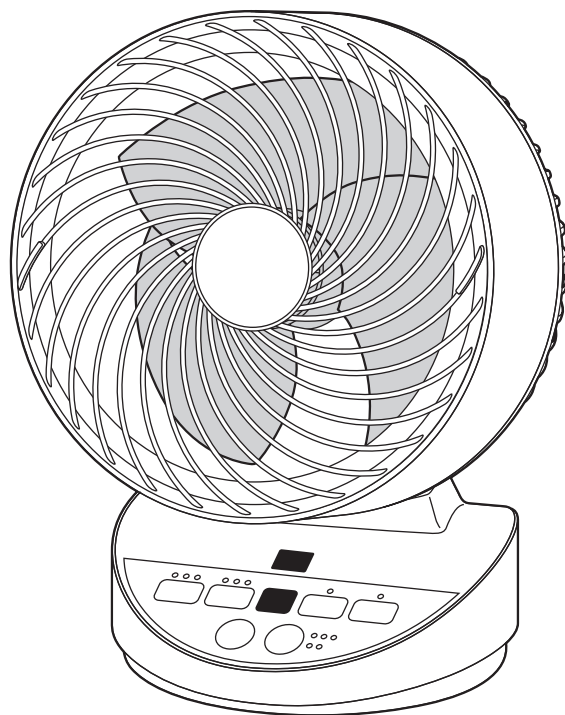
家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。  
思わぬ事故の原因になります。

## DCエアーサーキュレーター

# YAR-BD182

(ワイヤレスフルリモコン)



## も く じ

安全上のご注意	1~3
仕様	4
各部の名称	4~5
使いかた	6~10
お手入れと保管	10~13
故障かな?と思ったら	13
長期使用製品についてのご注意	14
アフターサービスについて	14
保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社サーキュレーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



⊘記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



Ⓜ記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



## 警告



家庭用コンセント（AC 100V）以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

禁止

●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



分解、修理、改造をしない

分解禁止

●火災・感電・けがの原因になります。  
※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

禁止

●感電・ショート・火災の原因になります。



電源プラグは、根元まで確実に差し込む

指示に従う

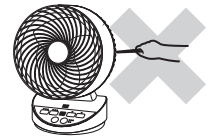
●感電・発熱・火災の原因になります。



すき間や開口部にピンや針金などの異物を入れない

禁止

●感電・けが・故障の原因になります。



組み立てやお手入れのときは、必ず運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く ●感電・ショート・けがの原因になります。



本体を水に入れたり、水をかけたり丸洗いをしない

水ぬれ禁止

●故障・感電・ショート・火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

●感電・ショート・けがの原因になります。



ガードの中、可動部、すき間などに指や棒などを入れない

禁止

●指を挟むなどして、けがの原因になります。  
※特にお子さまには注意してください。



包装用ポリ袋は、お子さまの手の届かない場所に保管する

指示に従う

●誤って顔にかぶったり巻きついたりして、窒息する原因になります。



## 警告



**風を燃焼器具（ストーブなど）に向けて使用しない**

- 炎の飛散や不完全燃焼などがおき、故障・火災の原因になります。

禁止



**羽根やガードをつけずに運転しない**

- けが・故障の原因になります。

禁止



**ガードや本体に布などをかけたりかぶせてふさぐなどして使用しない**

- モーターの過熱・故障の原因になります。

禁止



**風を直接身体に長時間あてない**

- 本製品はサーキュレーターです。扇風機よりも強力な風がでるので、風を直接身体に長時間あてると体調悪化や健康を害することがあります。

禁止



**電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり引っ張ったり、たばねて使用しない**

- 感電・火災の原因になります。
- ※結束バンドは必ずはずす。

禁止



**お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない  
乳幼児の手の届く場所で使用したり保管しない**

- 感電・けがの原因になります。

禁止



**定期的に電源プラグのほこりをふき取る**

指示に従う

- 電源プラグにほこりなどがたまるとう湿気などで絶縁不良となり、感電・ショート・火災の原因になります。
- ※電源プラグのほこりは、乾いた布でふき取ってください。



**異常、故障、破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する**

指示に従う

- 火災・感電・けがの原因になります。
- ※異常・故障例  
14ページの「長期使用製品についてのご注意」を参照し、異常がある場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



**浴室などの湿気のある場所や、雨や水のかかる場所で使用しない**

禁止

- 故障・感電・ショートの原因になります。



**ガードと羽根を組み立てるときは確実に取りつける**

指示に従う

- 運転中に部品がはずれたり、落下するなどして、破損・けがの原因になります。



**電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない**

禁止

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

## 注意



**次のような場所では使用しない**

- 故障・感電・ショート・火災・爆発の原因になります。
- 火気（コンロやストーブ）など熱源の近くや直射日光のあたる所
- 高温（40℃以上）になる所
- 厨房や工場などの油や油煙が発生する所
- ほこりや金属粉の多い所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがある所

禁止



**使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く**

プラグを抜く

- 絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因になります。



**電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない**

禁止

- 感電・ショート・発火の原因になります。
- ※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。



**本体やガードの上に足をのせたり、ものをのせたりしない**

- 破損・故障・けがの原因になります。

禁止

# ⚠ 注意

 <p><b>本製品は一般家庭用です 絶対に業務用に使用しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●本製品に無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>	 <p><b>運転停止直後はモーター軸付近が熱くなっていることがありますので お手入れをするときは注意する</b></p> <p>指示に従う</p>
 <p><b>移動するときは本体を引きずらない 電源コードを持って本体を引っ張らない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●床が傷ついたり、破損・故障・発火の原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>	 <p><b>掃除用・整髪用・殺虫剤などの スプレーを吹きつけない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●破損・故障・けがの原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>
 <p><b>運転中に本体を移動させない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●けが・故障の原因になります。 ※特に首振り運転中は移動させないでください。</li></ul> <p>禁止</p>	 <p><b>ガードに頭髮などを近づけない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●頭髮などが巻き込まれ、けがの原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>
 <p><b>手でガードや本体を押さえて上下左右 自動首振り運転を停止させたり、上下 左右に動かさない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●故障の原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>	 <p><b>本体に強い衝撃を与えない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●破損・故障・感電の原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>
 <p><b>カーテンなどの障害物の近くや不安定 な場所で使用しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●カーテンなどが吸い込まれ、羽根などの 変形・破損・けがの原因になります。 ●不安定な場所に置くと、転倒や落下する などして、故障・けがの原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>	 <p><b>温度設定しているときはガードや羽根 に触らない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●急に運転が開始して、けがの原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>
 <p><b>本製品は屋内専用です 絶対に屋外で使用しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●屋内での使用に基づき設計されています。 屋外で使用すると、故障・漏電・発火・ 火災の原因になります。</li></ul> <p>禁止</p>	 <p><b>お手入れにはシンナー・ベンジン・ みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは 使用しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●破損・故障・けがの原因になります。 ※お手入れは10～13ページの「お手入れ と保管」を参照してください。</li></ul> <p>禁止</p>
 <p><b>リチウム電池の取り扱いには十分注意する</b></p> <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●使いかたを誤ると発熱や破裂したり、けが・やけど・感電の原因になります。<ul style="list-style-type: none"><li>●指定以外のリチウム電池を使用しない。(指定リチウム電池：CR2025)</li><li>●極性(⊕と⊖)を間違えない。</li><li>●損傷(変形・傷)や異物が付着したリチウム電池は使用しない。</li><li>●リチウム電池をお子さまの手の届く所に置かない。</li><li>●充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れてたりしない。</li><li>●お子さまが誤って、リチウム電池をなめたり、飲み込んだりしないように注意する。</li></ul></li><li>※万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。</li></ul>	

## 事故防止のため、必ずお守りください

- ※運転中は羽根が高速で回転しています。お子さまが誤って指などを入れないように、保護者の方が注意してください。
- ※ガードをはずしての運転は大変危険です。  
絶対におこなわないでください。

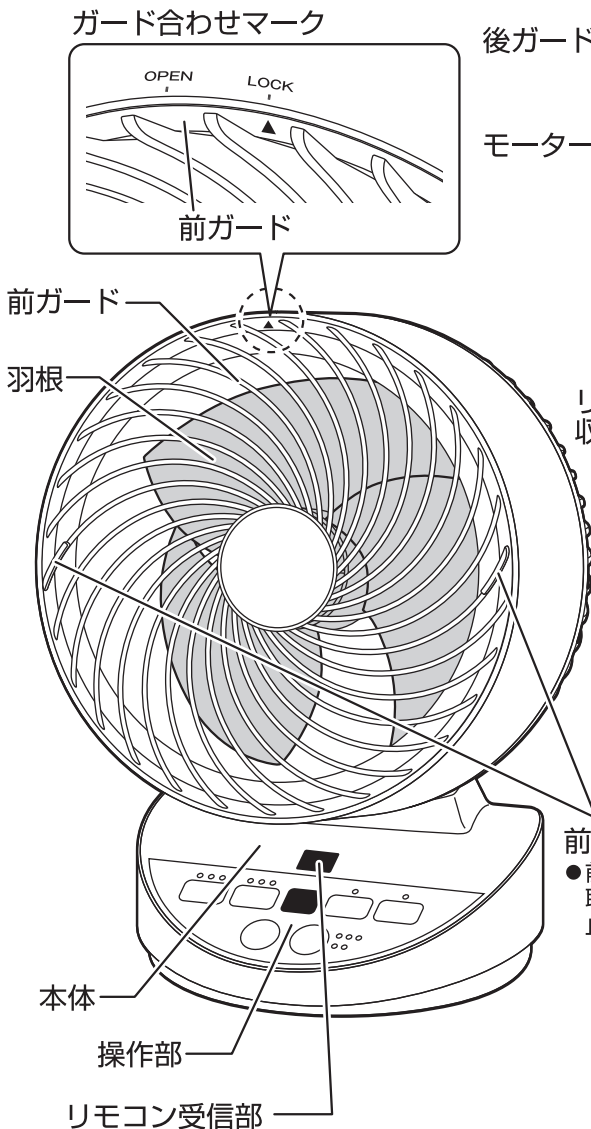
# 仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用) ※モーターはDCモーターを使用
消 費 電 力	22W
製 品 寸 法(約)	幅：230mm×奥行：220mm×高さ：310mm
製 品 質 量(約)	2.2kg
コ ー ド 長(約)	1.6m
首 振 り 角 度(約)	上下：90度 左右：80度
風 速(約) ※前方54cm	6.4m/s

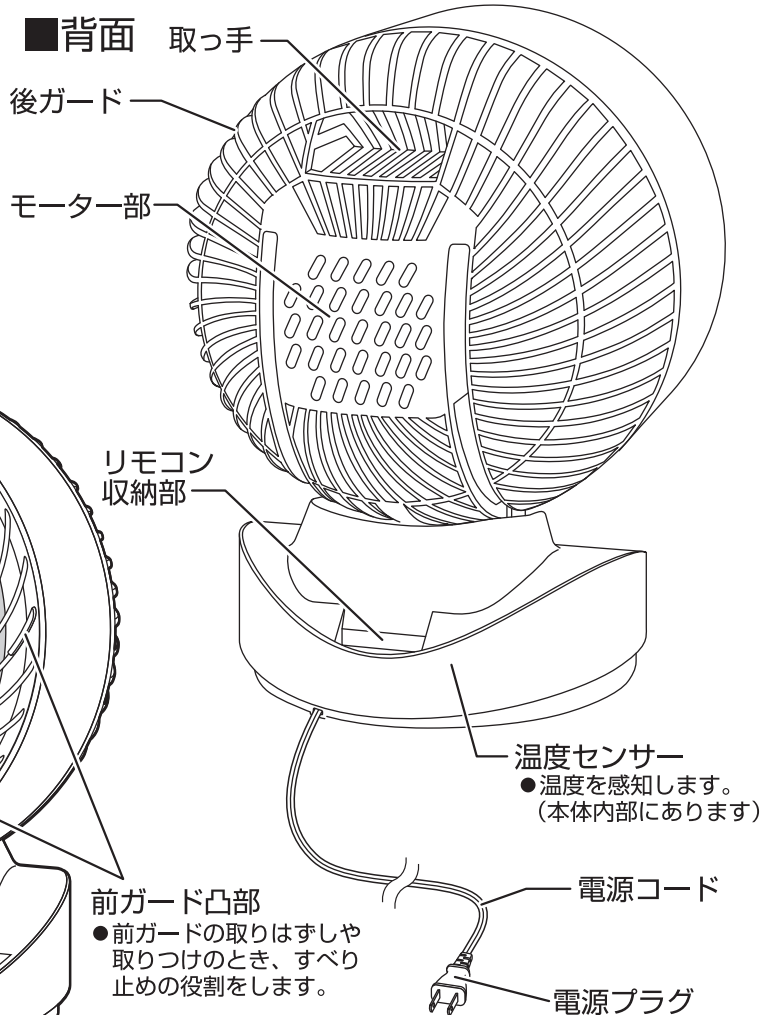
※製品の仕様や外観などは改善などのため予告なく変更する場合があります。  
 ※本体内部でDCに変換しています。

## 各部の名称

### ■前面



### ■背面



**警告**

⊘ 電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない

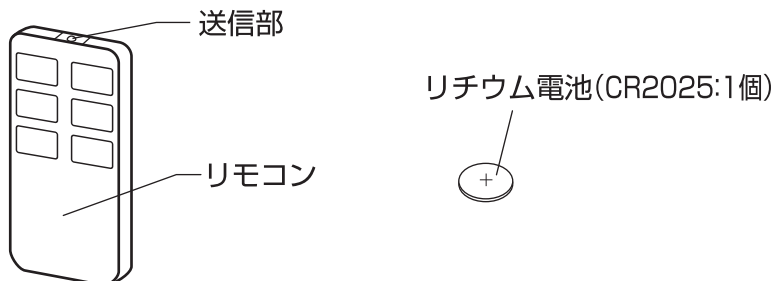
禁止 ●電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。



# 各部の名称

## 付属品



### ●ご注意

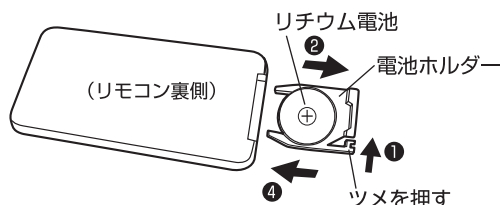
※本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取りかえてください。

## リモコンについて

### 1. リチウム電池の入れかた

※電池を交換するときは市販のリチウム電池 CR2025 1個をお買い求めください。

- ①.リモコンを裏返し、電池ホルダーのツメを右図①の矢印の方向に押し出します。(右図参照)
- ②.①の状態のまま電池ホルダーを引き出します。
- ③.電池ホルダーにリチウム電池の⊕側を上にしてのせます。
- ④.電池ホルダーを確実に押し込みます。



#### ご注意

※損傷(変形・傷)や異物が付着したリチウム電池は使用しないでください。破裂、発熱、液もれの原因になります。

#### お願い

※長期間リモコンを使用しないときは、リチウム電池の液もれを防ぐために、リモコンからリチウム電池を取り出してください。

### 2. 操作のしかた

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、お好みのボタンをゆっくり押します。

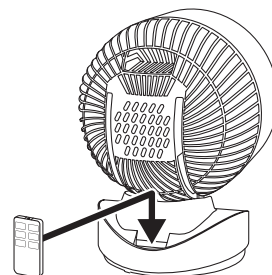
- リモコンの使用できる範囲は約3mです。

#### お願い

※リモコンの送信部に傷をつけないでください。  
※リモコンのボタンを2つ以上同時に押さないでください。  
※リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

### ■次のような所ではリモコンの操作ができません。

- 本体受信部とリモコンの間に障害物(羽根・ガード含む)がある所。
  - インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具を使用している所。
  - 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たる所。
- リモコンは、右図のように本体背面にあるリモコン収納部に納めることができます。

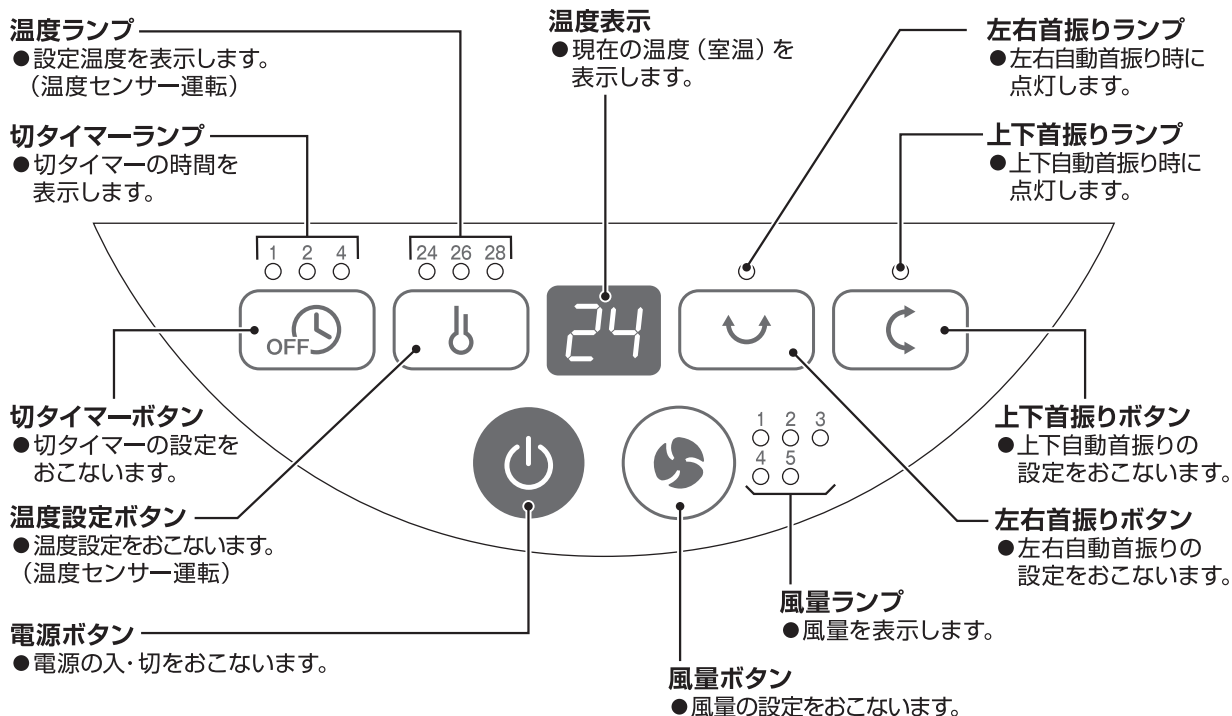


# 使いかた

## 操作部と各ボタンの説明

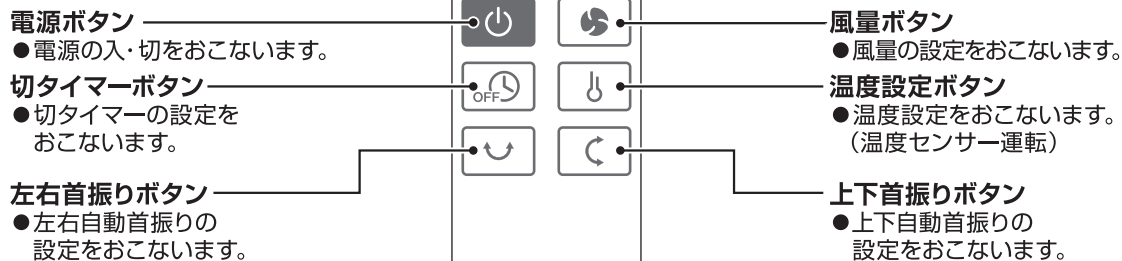
- 運転するときは、最初に「電源ボタン」を押します。  
(温度センサー運転は、運転停止中または運転中のどちらでも設定ができますので、「電源ボタン」を押さずに「温度設定ボタン」を押すことで設定ができます)
- 運転中に停電したり、電源プラグをコンセントから抜いた場合は、切の状態になります。  
※運転する場合は、始めから操作をやり直してください。
- 操作部の一部が暖かくなることがありますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。

### 本体操作部/表示部



本体操作部やリモコン操作部の各ボタンを押すごとに「ピッ」と操作音が鳴ります。

### リモコン操作部



● リモコンでも、本体操作部と同じ操作が可能です。

### ご注意

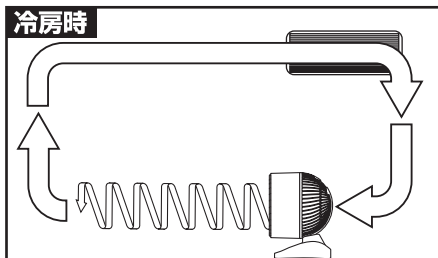
※本体操作部やリモコン操作部の各ボタンを押すときは、ボタンの中央部を押して操作してください。

# 使いかた

## 設置場所

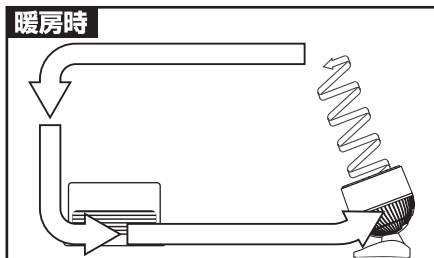
■カーテンなどの障害物がなく、水平な床や机に置いてください。

- 空気を循環したいときなどに自動首振りを併用すると効果的です。



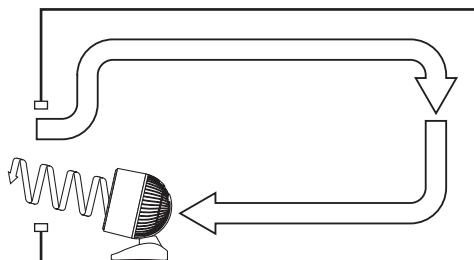
### ■冷気を循環

- 床にたまった冷気を部屋中に循環させます。



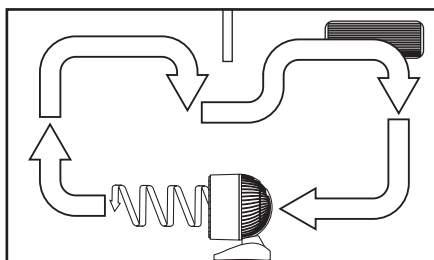
### ■暖気を循環

- 天井にたまった暖気を部屋中に循環させます。



### ■換気

- 窓際に置いて屋外の空気を取り込んだり、室内の空気を排出します。



### ■2部屋の循環

- 2部屋の空気を循環させます。

## ⚠警告



禁止

ガードの中、可動部、すき間などに指や棒などを入れない

- 指を挟むなどして、けがの原因になります。
- ※特にお子さまには注意してください。

■電源コードの結束バンドを必ずはずし、電源プラグを家庭用コンセント (AC 100V) に差し込む

- 電源プラグを根元まで確実に家庭用コンセント (AC 100V) に差し込みます。電源プラグをコンセントに差し込むと「ピッ」と音が鳴ります。

■「電源ボタン」を押して運転する



- 「電源ボタン」を押すと風量「1」で運転を開始します。
- 「風量ランプ 1」が点灯します。
- 「温度表示」が点灯し、現在の温度 (室温) を表示します。
- もう一度押すと運転を停止します。

### お知らせ

- 室温は場所によって差があります。「温度表示」とお部屋の温度計の温度が異なることがあります。電源プラグを差し込み「電源ボタン」を押したときは、内部温度が安定していないため特に温度差が大きくなる場合があります。
- 本製品は就寝時でのご使用も想定し、ボタン操作をしない状態で約10秒経過すると温度表示と各ランプが減光する仕様となっております。再度いずれかのボタン操作をすると表示が明るくなります。

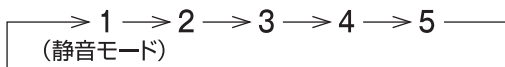


# 使いかた

## ■風量を設定する



- 運転中に「風量ボタン」を押すと風量が下図のように順送りでかわります。
- 「風量ランプ」を見ながら設定します。



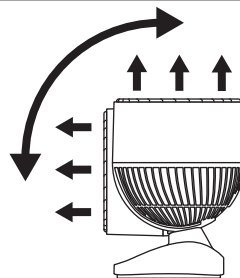
お知らせ ● 風量によっては共振音がする場合がありますが、異常ではありません。

## ■自動首振りを設定する



### ■上下自動首振りの設定

- 運転中に「上下首振りボタン」を押すと上下に自動首振りをします。
- 「上下首振りランプ」が点灯します。
- もう一度押すと停止します。

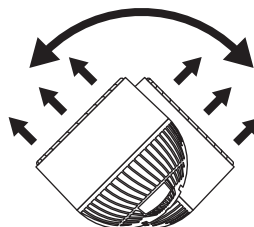


上下に自動首振りをします (真横から見た図)



### ■左右自動首振りの設定

- 運転中に「左右首振りボタン」を押すと左右に自動首振りをします。
- 「左右首振りランプ」が点灯します。
- もう一度押すと停止します。

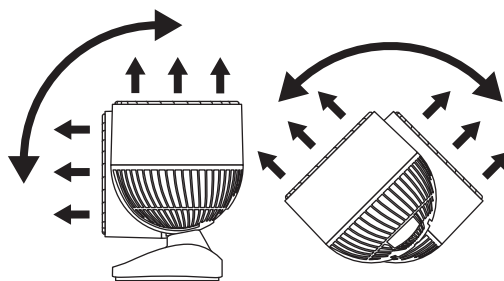


左右に自動首振りをします (真上から見た図)



### ■上下左右自動首振りの設定

- 運転中に「上下首振りボタン」と「左右首振りボタン」を押すと上下左右に自動首振りをします。
- 「上下首振りランプ」と「左右首振りランプ」が点灯します。
- 上下自動首振りに戻したい場合は、「左右首振りボタン」を押します。
- 左右自動首振りに戻したい場合は、「上下首振りボタン」を押します。
- ※ 操作ボタンは2つ同時に押さず、1つずつ押してください。



(真横から見た図) (真上から見た図)  
上下左右に自動首振りをします

## ご注意

※ 首振り運転中は、本体可動部のすき間に指などを挟まないように注意してください。

## 首振り機能について

● 首振り機構は、専用モーターと、その他連結部分で構成されています。首振り運転をおこなった場合、モーターの回転音「ジージー音」やギア音「コトコト音」などがしますが、異常ではありません。  
※ 異常と思われる音がするときは、販売店やお客様サービス係にご相談ください。

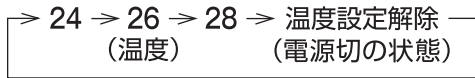
# 使いかた

## ■温度を設定する（温度センサー運転）



■温度を設定すると、温度センサーが温度（室温）を感知して設定温度以上のときは運転を開始し、設定温度未満のときは運転を停止します。

- 運転停止中または運転中に「温度設定ボタン」を押すと「温度ランプ」が下図のように順送りでかわります。
- 「温度ランプ」を見ながら設定します。



◎風量は「1」～「5」のいずれかで設定でき、自動首振りも同時に設定できます。

- 「温度設定ボタン」を押すと自動的に風量「1」が設定されますが、「2」～「5」に設定をかえることができます。  
設定をかえるときは、「風量ボタン」を押します。
- 自動首振りを設定するときは、「上下首振りボタン」または「左右首振りボタン」または両方のボタンを押します。

温度設定に関するお知らせ	<ul style="list-style-type: none"><li>●温度設定と切タイマーを同時に設定することはできません。 ※温度を設定するときは、切タイマーを解除してください。 ※切タイマーを設定するときは、温度設定を解除してください。</li><li>●自動首振りを設定中に、「温度設定ボタン」を押すと自動首振りが解除されます。 ※温度設定と同時に自動首振りを設定するときは、「上下首振りボタン」または「左右首振りボタン」または両方のボタンを押して、設定しなおしてください。</li><li>●温度設定を解除すると、電源が切になります。</li><li>●室温は場所によって差があります。 「温度表示」とお部屋の温度計の温度が異なることがあります。</li></ul>
--------------	---

## ◎温度の設定例（28℃に設定した場合）

エアコンと併用してのご使用など、設定した温度（室温）に応じて運転または停止してお部屋の空気を循環する便利な使いかたです。

温度ランプ 24 26 28 ○ ○ ● (28℃のランプが点灯)	温度表示に表示されている温度	●温度を28℃に設定した場合 温度表示が28℃以上のときは運転を継続し、28℃未満のときは運転を停止します。
	25℃ 26℃ 27℃ 28℃ 29℃ 30℃	
	← 運転を停止	→ 運転を継続

- 温度センサーのはたらきによって運転を停止したあと、再度設定温度以上になると運転を開始し、設定温度未満になると運転を停止します。  
温度設定を解除するまでこの動作を繰り返します。

### 警告



禁止

#### 風を直接身体に長時間あてない

- 本製品はサーキュレーターです。  
扇風機よりも強力な風がでるので、風を直接身体に長時間あてると体調悪化や健康を害することがあります。

※就寝時に温度センサー運転を設定する場合は、特に注意してください。

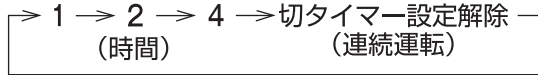
# 使いかた

## ■切タイマーを設定する



■このタイマーは、設定した時間が経過すると運転を停止するタイマーです。

- 運転中に「切タイマーボタン」を押すとタイマー時間が下図のように順送りかわります。
- 「切タイマーランプ」を見ながら設定します。



- 時間が経過すると「4」→「2」→「1」と「切タイマーランプ」がかわり、運転を停止するまでの残り時間（目安）を表示します。
- 設定した時間が経過すると運転を停止します。
- 温度設定中は切タイマーを設定することはできません。  
※切タイマーを設定するときは温度設定を解除してください。

## ■長時間使用しないときは事故防止のため電源プラグをコンセントから抜く

- 「電源ボタン」を押し、運転を停止してから電源プラグをコンセントから抜きます。

### ⚠ 注意



使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因になります。

プラグを抜く

# お手入れと保管

羽根・ガード・モーター部にほこりが多量に付着すると異常音・振動・モーターの過熱の原因になりますので、こまめに前ガード・羽根を取りはずし、お手入れをしてください。

- 前ガード・羽根は11ページの「前ガード・羽根の取りはずしかた」を参照して取りはずしてください。

### ⚠ 警告



プラグを抜く

組み立てやお手入れのときは必ず運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く

- 感電・ショート・けがの原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電・ショート・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 故障・感電・ショート・火災の原因になります。

### ⚠ 注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない

- 破損・故障・けがの原因になります。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 破損・故障・けがの原因になります。

# お手入れと保管

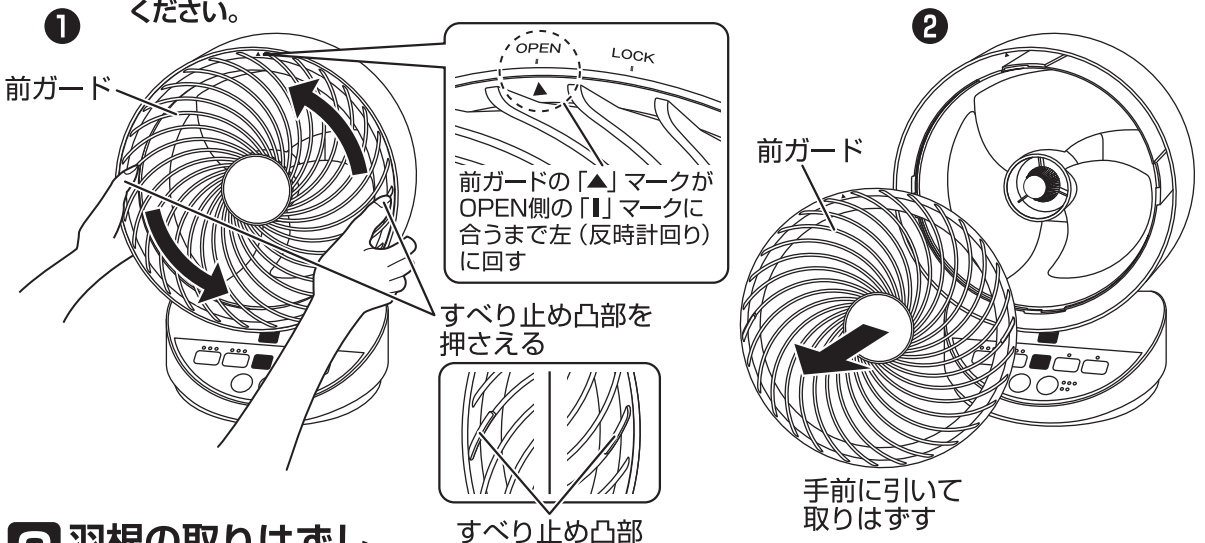
## ご 注 意

- ※前ガード・羽根を取りはずすときは、ガードを正面に向けておこなってください。(無理に正面に向けない)
  - 上下、左右の向きをかえるときは、上下左右自動首振りをして正面に向けてください。
- ※前ガード・羽根の取りはずし、取り付けのときは必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。
- ※羽根に貼りつけてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。
- ※前ガード・羽根の取りはずしや取り付け、お手入れのときはガード・羽根・モーター軸・回り止めピンなどでけがをしないように、十分注意しておこなってください。(お手入れのときは、けがをしないようにゴム手袋などを着用する)
- ※お手入れのあとは、羽根・前ガードを正しく取り付け、スピナーはネジ山に注意して、かたむきのないよう確実に締めつけてください。

## 〔前ガード・羽根の取りはずしかた〕

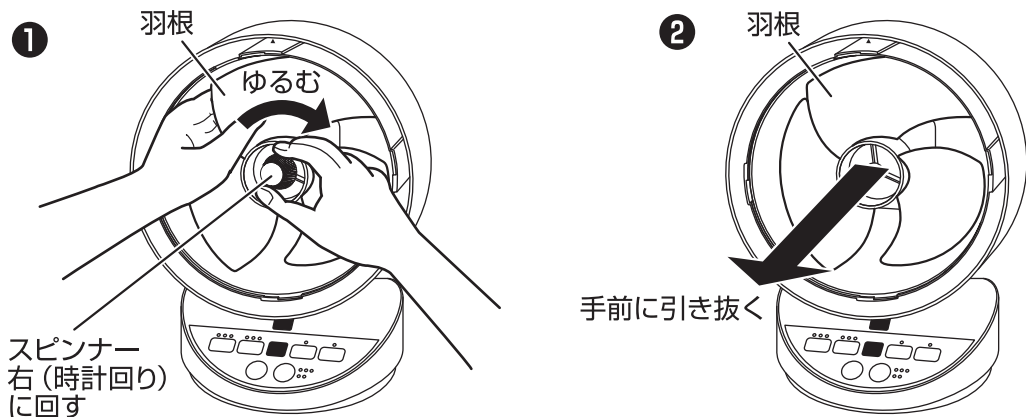
### 1 前ガードの取りはずし

- ①前ガードのすべり止め凸部を親指で押さえながら、前ガードの「▲」マークがOPEN側の「■」マークに合うまで、前ガードを左(反時計回り)に回します。
- ②前ガードを手前に引いて取りはずします。  
※前ガードが取りはずしにくいときは、上下自動首振りをしてガードを上に向けた状態でおこなってください。



### 2 羽根の取りはずし

- ①羽根を押さえながら、スピナーを右(時計回り)に回して取りはずします。
- ②モーター軸から羽根を引き抜きます。



# お手入れと保管

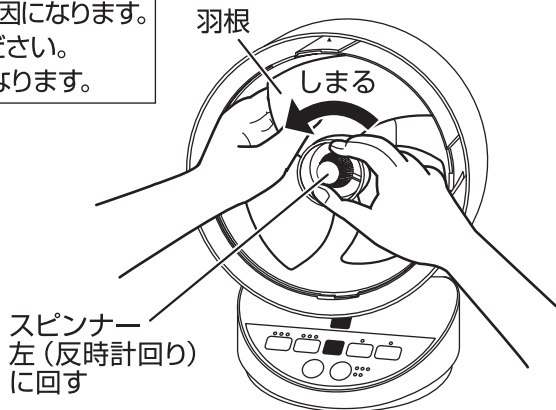
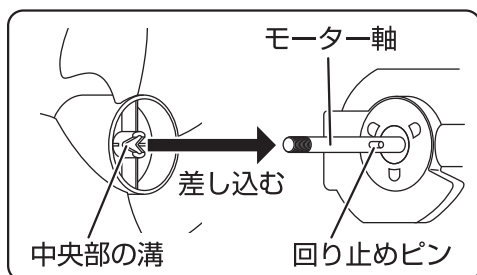
## 〔羽根・前ガードの取り付けかた〕

### 1 羽根の取り付け

- モーター軸の回り止めピンと羽根中央部の溝がかみ合うまで、羽根をモーター軸に差し込み羽根を押さえながら、スピナーを左（反時計回り）に回して確実に締めつけます。

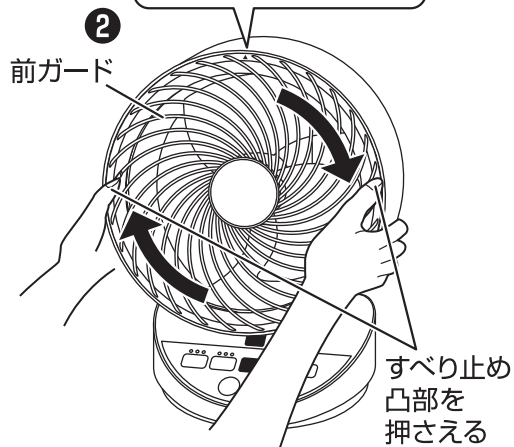
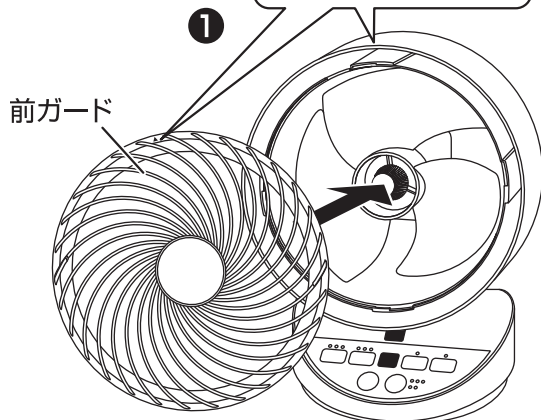
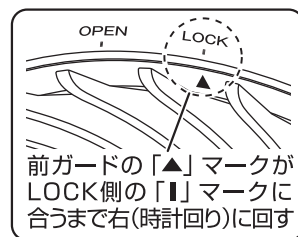
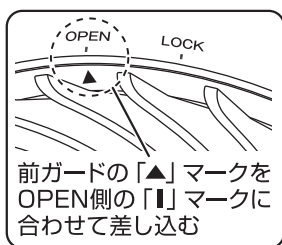
#### ご注意

- ※羽根は取りつける向きがありますので、下図を参照して羽根中央部の溝がある方をモーター軸に向けて差し込んでください。逆向きに取り付けると故障などの原因になります。
- ※スピナーは確実に締めつけてください。羽根がはずれてけがをする原因になります。



### 2 前ガードの取り付け

- 1 前ガードの「▲」マークをOPEN側の「||」マークに合わせて差し込みます。
  - 2 前ガードのすべり止め凸部を親指で押さえながら、前ガードの「▲」マークがLOCK側の「||」マークに合うまで、前ガードを右（時計回り）に回します。
- ※前ガードが確実に差し込まれていないと、前ガードが回らず取り付けられませんので、確実に差し込んでください。
  - ※前ガードが取り付けにくいときは、上下自動首振りをしてガードを上に向けた状態でおこなってください。





# お手入れと保管

## 〔お手入れ〕

### ■本体

- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取りさらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

### ■羽根・前ガード・後ガード・モーター部

- 掃除機のソフトブラシなどを使いほこりなどを吸い取り、水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取りさらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。  
※後ガードは、はずさないでください。  
※お手入れのあとは、羽根・前ガードの順に確実に取りつけてください。

## 〔保管〕

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗ります。(さびの防止)
- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。  
(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)

お願い	※スピナーは、組み立て時に必要です。 紛失しないよう大切に保管してください。 ※リモコンは、リチウム電池を必ず取り出して保管してください。 リチウム電池の液もれや電池の寿命が短くなる原因になります。
-----	--

## 故障かな？と思ったら 次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
運転しない (羽根が回らない)	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。
	●羽根を逆向きに取りつけていませんか？	●12ページの「羽根・前ガードの取り付けかた」を参照して、正しい向きに取りつけてください。
異常な音や振動がある	●前ガードや羽根が確実に取り付けられていますか？	●前ガードや羽根を正しく取り付け、スピナーを確実に締めつけてください。
モーター部が異常に熱い	●羽根、ガード、モーター部にほこりがたまっていませんか？	●掃除機などでほこりを吸い取りお手入れしてください。
リモコンで操作できない	●リチウム電池が消耗していたりリチウム電池の向きが間違っていますか？	●5ページの「リモコンについて」を参照して新しいリチウム電池と取りかえる、またはリチウム電池を正しい向きに入れなおしてください。
	●送信部を本体に向けていますか？ また障害物などがありますか？	●リモコンの使用できる範囲は約3mです。 本体受信部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。



# 長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音・接触音・打音などがしたり羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

## 異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

## 設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

## アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。  
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。  
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。  
保証書の記載内容により、修理いたします。  
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理(有料)については、お買い上げの販売店に依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについて  
羽根などのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

### ■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」  
ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。  
受付時間：10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。  
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでの  お問い合わせは  0120-680-287

●Eメールでの お問い合わせは [info\\_m@yamazen.co.jp](mailto:info_m@yamazen.co.jp)

個人情報の取り扱いについて  
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

S-211116